



2021 年 4 月

- 今回のリリースでの新機能 (1 ページ)
- このリリースでの変更点 (2 ページ)
- 不具合 (2 ページ)

今回のリリースでの新機能

キャプティブランタイム

Facebook を使用したソーシャル認証 : Cisco Spaces では認証プロセス中に Cisco Spaces バックエンドに保存された名、姓、性別、電子メール ID など、公開されているユーザーデータを削除できるようになりました。

公開されているユーザーデータを Cisco Spaces から削除するには、Facebook 開発者アカウントでそのアプリの [Data Deletion Callback URL] を設定します。[Data Deletion Callback UR] の形式は [\[https://<live_domain>/p/<customerName>/fb_revoke\]](https://<live_domain>/p/<customerName>/fb_revoke) です。たとえば、https://splash.dnaspaces.io/p/ciscotest/fb_revoke などです。詳細な手順については、*Cisco Spaces* コンフィギュレーションガイドの「[Working with the Captive Portal App](#)」の章を参照してください。

ユーザーデータを Cisco Spaces から削除するには、アプリユーザーは Facebook プロファイル設定ページで次の操作を行う必要があります。

1. **[Settings & Privacy] > [Settings] > [Apps and Websites] > [Active]** をクリックして、サインインしたアプリを削除します。
2. **[Settings & Privacy] > [Settings] > [Apps and Websites] > [Removed]** をクリックして、データ削除リクエストを送信します。

ダッシュボード

Cisco Spaces ダッシュボードの次のアプリに対して、ロールベースのアクセス制御が導入されました。

- エンゲージメント

- ロケーションペルソナ
- OpenRoaming

デフォルトでは、Cisco Spaces ダッシュボード管理者はこれらのアプリにアクセスできます。これらの各アプリの [User Management] オプションを使用して、ダッシュボード管理者は個々のアプリへのユーザーアクセスを管理できます。

このリリースでの変更点

マップサービス

ロケーションのタイムゾーンは、ソースマップファイルに記載されている対応する緯度と経度の値から取得されるようになりました。このタイムゾーン値は、マップのインポート中に Cisco Spaces バックエンドに保存されます。

タイムゾーンは、そのロケーションに対応する [Location Info] ページの [Location Hierarchy] に表示されます。インポートされたソースマップファイルに存在する情報に基づくロケーションの住所も、[Location Info] ページに表示されます。

不具合

不具合では、Cisco Spaces アプリケーションでの予期しない動作について説明します。「解決済みの不具合」と「未解決の不具合」では、このリリースの不具合を示します。

各不具合について、次の情報が提供されます。

- 識別子：各不具合には、一意の識別子 (ID) が割り当てられます。識別子は CSCxxNNNN というパターンで、*x* は任意の文字 (a ~ z)、*N* は任意の数字 (0 ~ 9) です。これらの ID は、セキュリティアドバイザリ、フィールド通知、その他のシスコのサポートドキュメントなど、シスコのマニュアルでよく使用されます。Technical Assistance Center (TAC) エンジニアまたはその他のシスコのスタッフからも、特定の不具合の ID が提供されます。
- 説明：不具合が発生したときに観察された内容の説明。

ここでは、次の内容について説明します。

シスコバグ検索ツール

[シスコバグ検索ツール](#) (BST) は、シスコ製品とソフトウェアの障害と脆弱性の包括的なリストを管理するシスコバグ追跡システムへのゲートウェイです。BSTは、製品とソフトウェアに関する詳細な障害情報を提供します。

未解決の不具合

ここでは、Cisco Spaces のこのリリースにおける未解決の不具合を示します。

表 1: Cisco Spaces 未解決の不具合

不具合の識別子	不具合の説明
CSCvu98859	新しい構成を適用すると、[Button Click] データや [Movement] データなどのテレメトリが 18 時間以上にリセットされる
CSCvv16880	ゲートウェイの展開ワークフロー中に、タイミングの問題により、AP が「needs config mode (設定モードが必要)」として誤って分類されることがある

解決済みの不具合

Cisco Spaces のこのリリースには修正されたバグはありません。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。